

1960年(昭和35年)

平和宣言

われわれ長崎市民は、十五年前の今日原爆の惨苦を身を持って体験した。  
以来、人類の惨禍と破滅を招来する核兵器を廃止して、総ての国家民族が  
友愛と信頼に基く世界平和の実現のためまい進すべきことを訴え続けてきた  
のである。

本日、原爆犠牲者慰霊並びに平和祈念式典に当り、われわれ長崎市民は、  
更に決意を新たにして世界恒久平和の達成に一層努力することを犠牲者の御  
霊に誓い、これを世界に宣言する。

昭和三十五年八月九日  
長崎市長 田川 務